

海外邦人安全対策情報（平成27年4月～6月（平成27年度第1四半期））

1. 社会・治安情勢

（1）3月26日以降、イエメン全土に対しハーディ大統領の要請を受けたサウジアラビア主導の有志連合軍による軍事行動が開始され、ホーシー派が占拠した軍事施設を中心に空爆を継続しています。また、イエメン各地で、ホーシー派民兵と反ホーシー派勢力の間で激しい武力衝突が続いており、特にタイズ及びアデンでは市街戦が激化しています。

（2）国内紛争の激化により、電力、ガソリン、燃料、小麦粉及び水等の供給が著しく滞り、病院の多くが機能不全に陥り、多くのパン屋が休業するなど市民生活は崩壊に近い状態です。5月12日から17日まで、人道支援物資搬入の円滑化を目的とする人道停戦が実施されましたが、停戦はすぐに破られ戦闘が再開されました。

（3）5月17日、サウジアラビアの Riyadh で、ハーディ大統領出席の下、イエメン政治勢力間の会合が開催（ホーシー派は不参加）され、ホーシー派に武装解除や都市部からの撤退等を要求する「Riyadh宣言」が発出されました。また、6月15日から19日にかけて、スイスで国連仲介の和平協議が開かれましたが、成果なく終わりました。

（4）5月、6月にサヌア市内のモスクで3回、軍病院近くで1回爆弾テロがあり、多くの死傷者を出しました。これらはホーシー派を標的としたテロと見られ、過激派組織 I S I L（イラク・レバントのイスラム国）が犯行声明を出しました。

（5）アラビア半島のアル・カーイダ（AQAP）最高指導者のナーセル・ウハイシが、米無人機攻撃により6月12日に死亡しました。

2. テロ・爆弾事件等発生状況（空爆等軍事衝突を除く。）

（1）4月4日、ダーレア県カアタバ市で、アル・カーイダ分子が刑務所を襲撃し、囚人数百名が脱走しました。

（2）4月9日、シャブワ県アタク市で、武装勢力が刑務所を襲撃し、60名以上の囚人が脱走しました。

（3）4月11日、アル・カーイダ分子が、国民全体会議党（GPC）ムカッラ支部長を務める地方議員を拘束し、連れ去りました。

（4）4月12日、アデン市のクレーター地区で、地元議会関係者がホーシー派民兵の銃撃により死亡しました。

（5）4月20日、マアリブ県ハリーブ郡で、治安責任者1名が自動車爆弾により負傷し、同人の息子が死亡しました。

（6）4月22日、サヌア市内で、特別治安部隊の幹部が武装した二人組に銃撃され死亡しました。

（7）5月1日、サヌア市サアワーン地区で、サーレハ前大統領支持派の将校1名が、オートバイに乗った2人組の男により銃殺されました。

（8）5月9日、ベイダ県ベイダ市で、自動車に仕掛けられたIEDが爆発し3名

が死亡し、7名が負傷しました。

(9) 5月10日、ベイダ県ラダーウ市のホーシー派検問所で自爆テロが発生。2名死亡、3名負傷しました。

(10) 5月22日、サヌア市のモスクで爆弾が爆発し、13名が負傷し、ISILが犯行声明を発表しました。

(11) 5月25日、タイズ県タイズ市で、武装勢力による発砲によりガソリンを運搬するトラックが爆発し、数十名が死傷しました。

(12) 5月29日、サヌア市ジラーア地区のカバスイ・モスクで爆弾が発見され、専門化チームが解体しました。

(13) 5月29日、イップ県サイヤーニ郡で、ホーシー派民兵がイスラーハ党所属の国会議員及び同人の息子3名を誘拐しました。

(14) 5月29日ハッジャ県での武力衝突の巻き添えにより、イエメン人女性1名が死亡しました。

(15) 6月1日、タイズ県タイズ市で、砲撃により民間人が死傷しました。

(16) 6月3日、タイズ県シャルアブ地区で、オサイフラ警察署長及び同人の息子が暗殺されました。

(17) 6月8日、サヌア県ハウラーン郡で、IED設置に失敗した男2名が爆死しました。

(18) 6月10日、タイズ県タイズ市で、ホーシー派民兵が住宅地域を砲撃し、イスラーハ党幹部を含む民間人が死傷しました。

(19) 6月11日夜、サヌア市内のズベイリ通りで、イエメン国際銀行への強盗を試みた男2名が警備員によって射殺されました。

(20) 6月12日、ベイダ県ベイダ市で、武装勢力が政治治安局の将校1名を射殺しました。

(21) 6月13日、アデン市クレーター地区で、ホーシー派民兵による攻撃で、10名が死亡し、7名が負傷しました。

(22) 6月14日、タイズ県ワアシュ山から、ホーシー派民兵が砲撃を行ない、住民1名が死亡し、15名が負傷しました。

(23) 6月15日、アデン市でホーシー派民兵と抵抗勢力の戦闘に巻き込まれ、住民4名が死亡しました。

(24) 6月17日、アデン市で、ホーシー派民兵の砲撃により住民少なくとも11名が死亡しました。

(25) 6月17日、サヌア市内のモスク等4つの施設で爆弾テロが発生し、23名が死亡し、60名以上が負傷し、ISILが犯行声明を発表しました。

(26) 6月18日、ベイダ県ムカイラス郡で、ホーシー派を狙った自動車爆弾が爆発し、死傷者が発生しました。

(27) 6月19日、アムラン県アムラン市で、ホーシー派民兵が数十名の住民を誘拐しました。

(28) 6月20日、アデン市北部で、ホーシー派民兵が住宅地域を砲撃し、4名

が死亡，数名が負傷しました。

(29) 6月20日午後，サヌア市旧市街付近で自動車爆弾が爆発。少なくとも2名が死亡，6名が負傷し，I S I Lが犯行声明を発表しました。

(30) 6月21日，イップ県イップ市で，I E Dが爆発し，車両2台が損傷しました。

(31) 6月24日，アデン市で，ホーシー派民兵が複数の地区を砲撃し，民間人が死傷しました。

(32) 6月24日，ホデイダ県ホデイダ市で，燃料を巡るホーシー派民兵とのトラブルにより，民間人2名が死亡，3名が負傷しました。

(33) 6月24日，サヌア市内のサバ通信本社前でI E Dが爆発し，警備員1名が死亡，2名が負傷しました。

(34) 6月24日，アデン市で，国内避難民が滞在する大学寮に，ホーシー派民兵が砲撃し，3名が死亡，数十名が負傷しました。

(35) 6月25日，アデン市で，ホーシー派民兵の砲撃により，住民11名が死亡し，98名が負傷しました。

(36) 6月27日，アデン市で，ホーシー派民兵が石油精製所の燃料庫を砲撃し，大規模な火災が発生，労働者1名が死亡しました。

(37) 6月29日，タイズ県タイズ市の両替屋前で，男性1名が賊に襲われ死亡しました。

(38) 6月29日，ベイダ県ベイダ市で，自爆テロにより3名が死亡しました。

(39) 6月29日，サヌア市シャーフ地区の軍病院付近で自動車爆弾が爆発し，死傷者が発生，I S I Lが犯行声明を発表しました。